



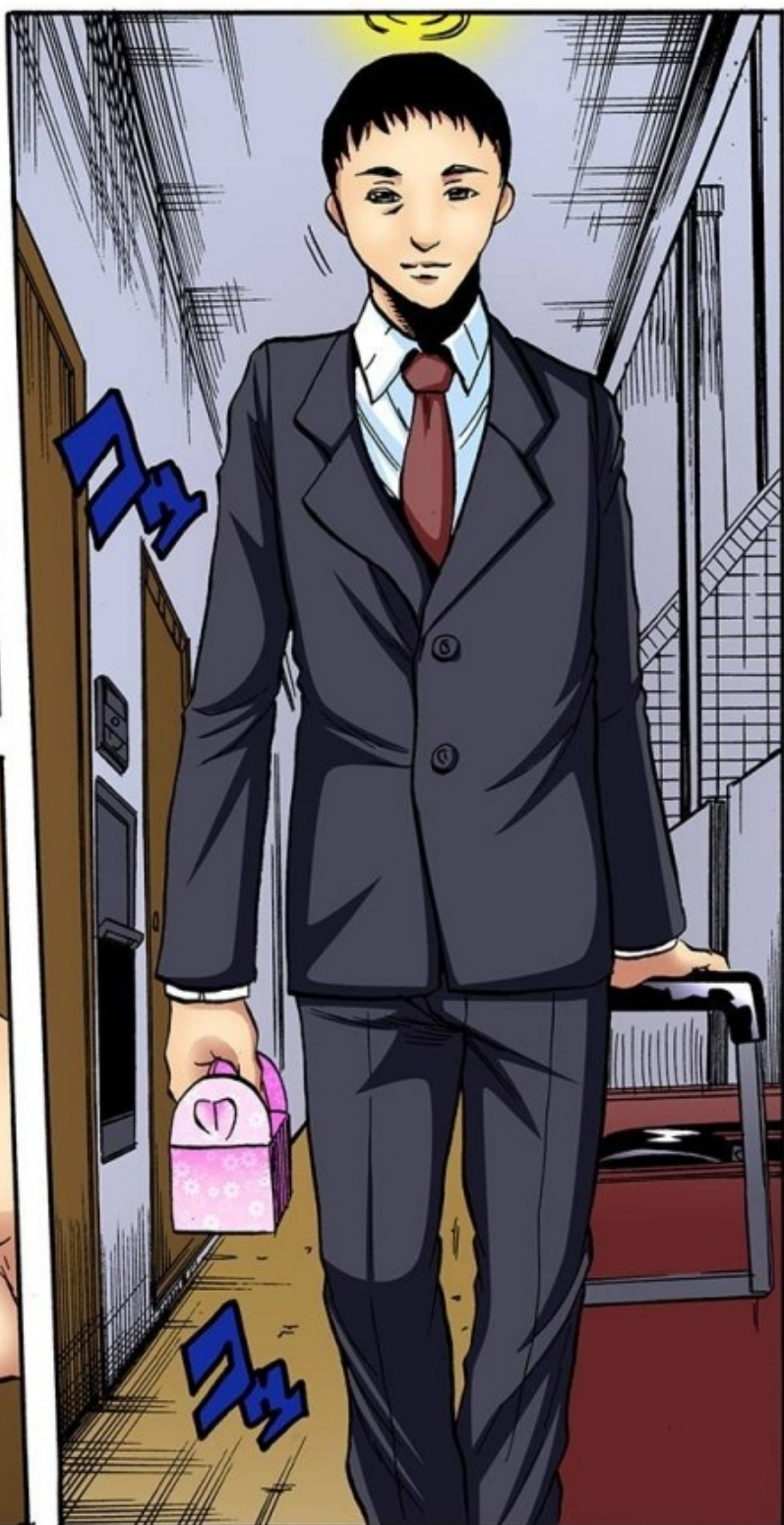
大工の妻を ヤル!!

ハラませ

第二話

断華
ナオキ



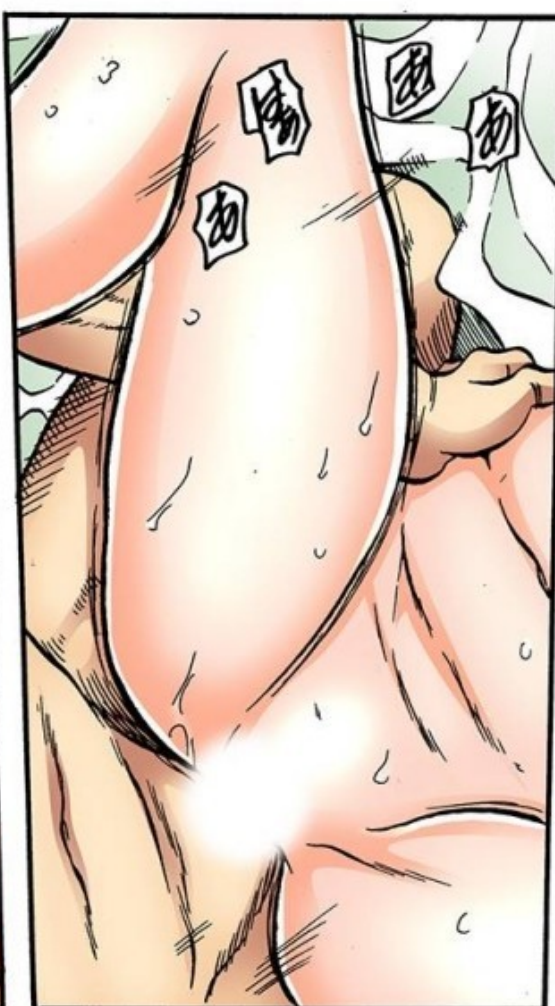


あの日出張から早く帰らなければ



あんな事にならなかったのに





扉の隙間から見たのは



夫婦のベッドで他の男に抱かれる妻



私の妻を抱く親友の姿一









親友であつた
こいつへと
向けられた



だがそれは
妻へではなく



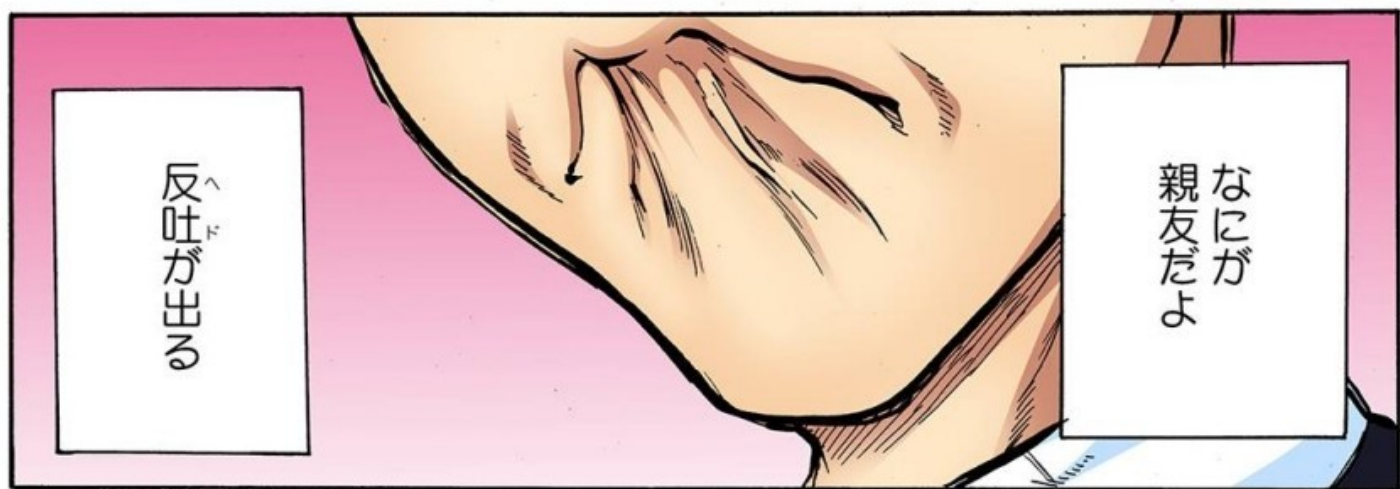
だが私の心は
直ぐに

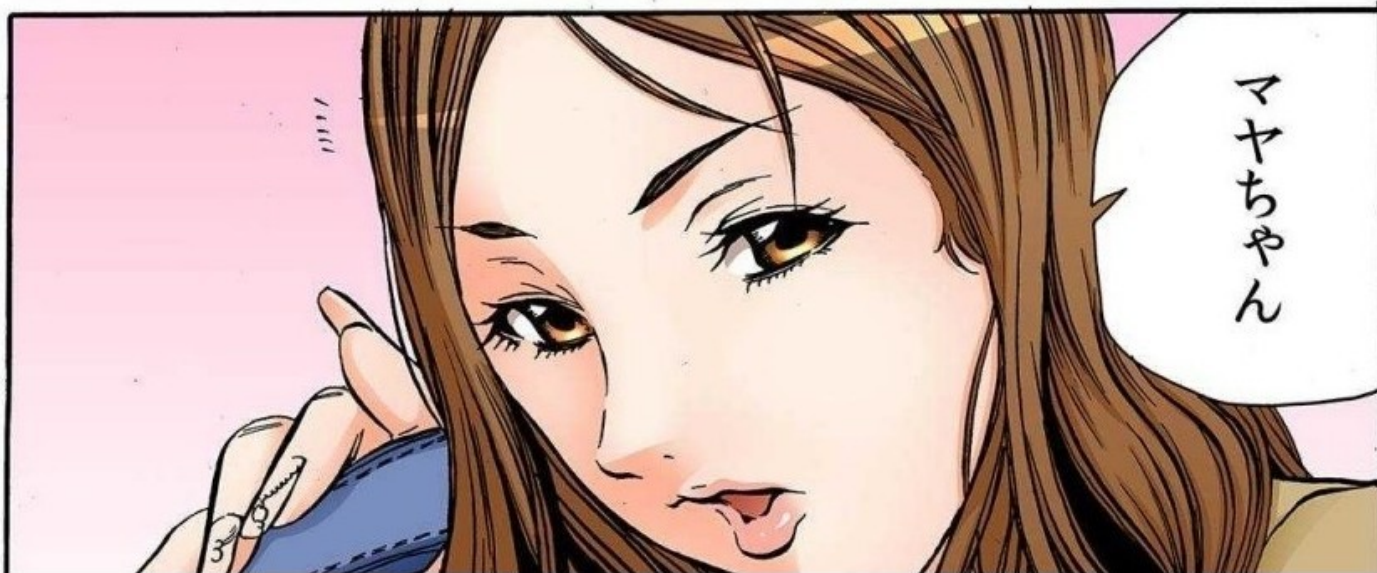
真つ黒な
なにかに
塗りつぶされた

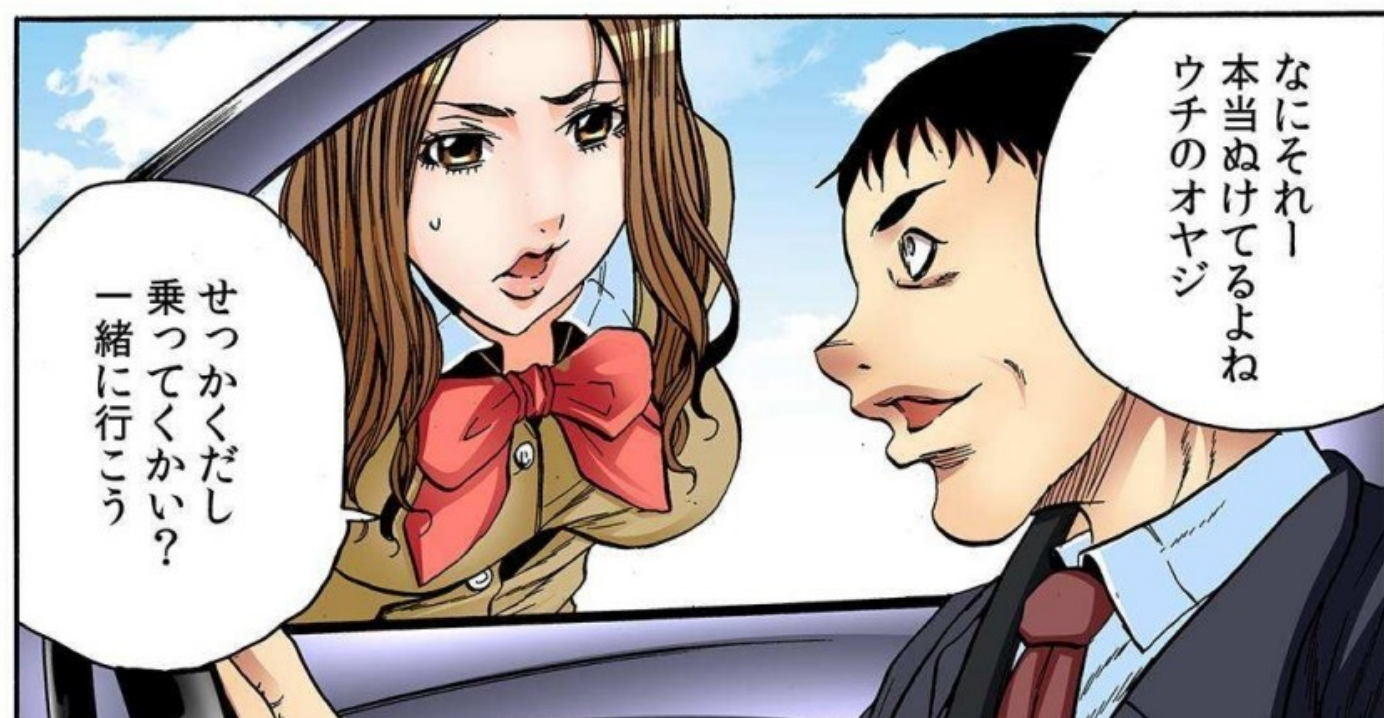


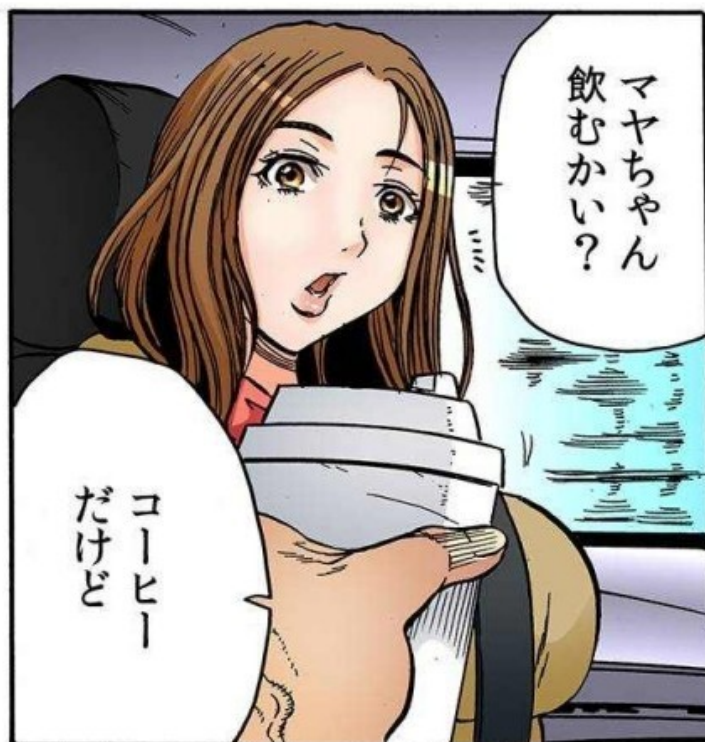
お前を地獄に墜としてやる

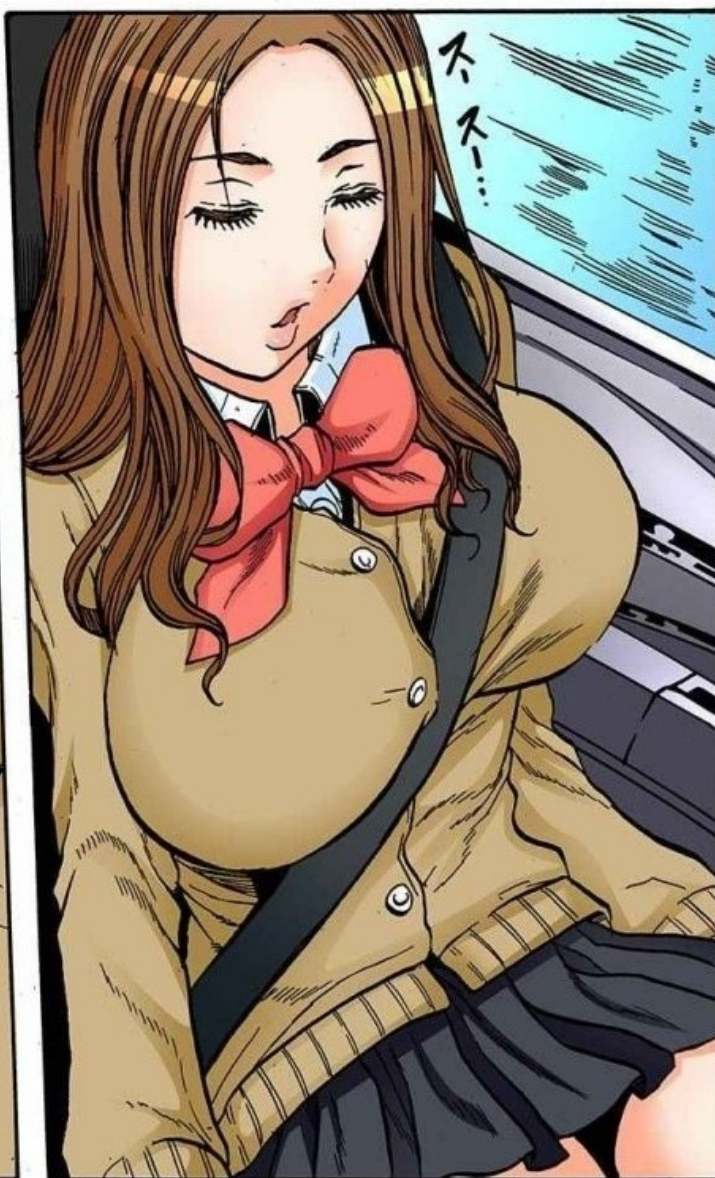
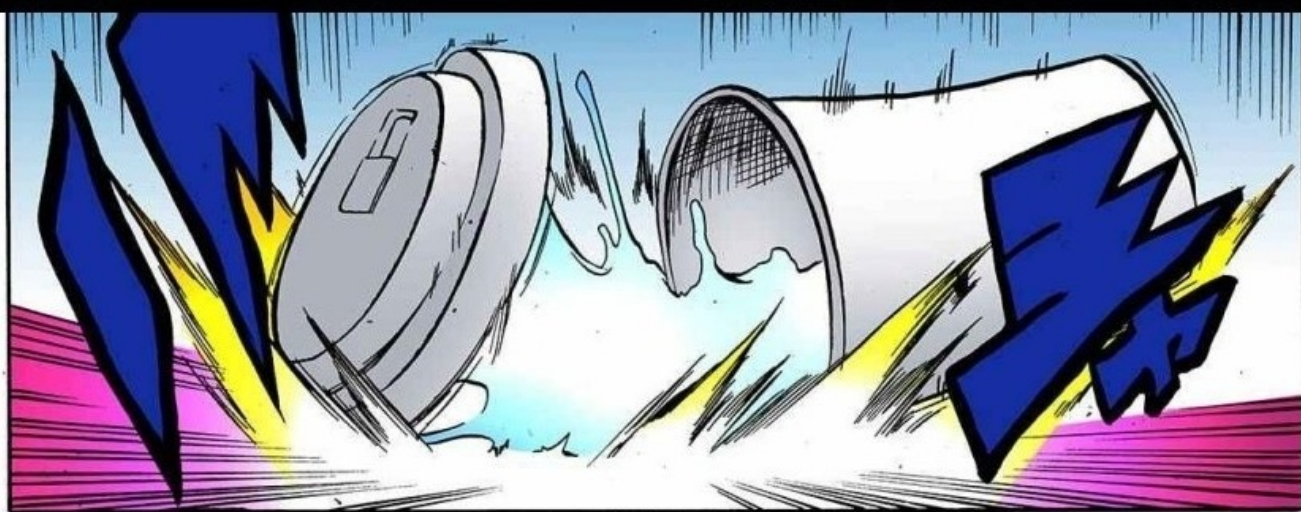


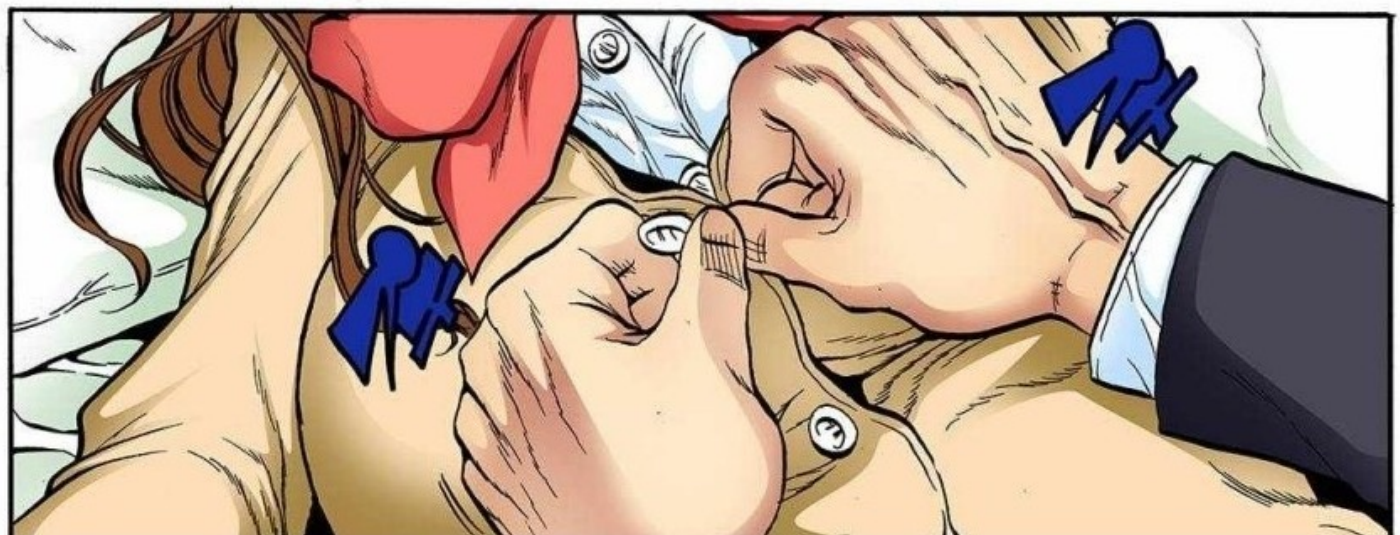


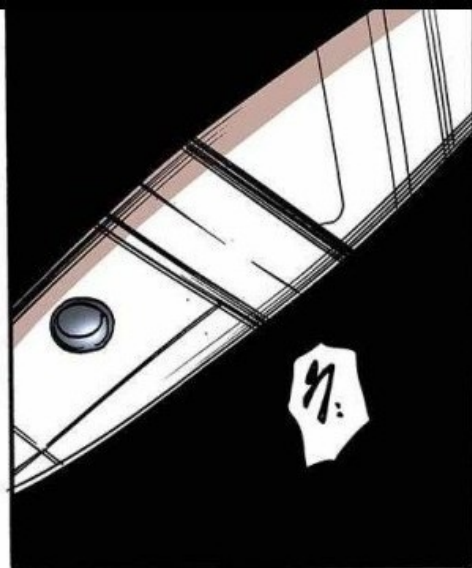




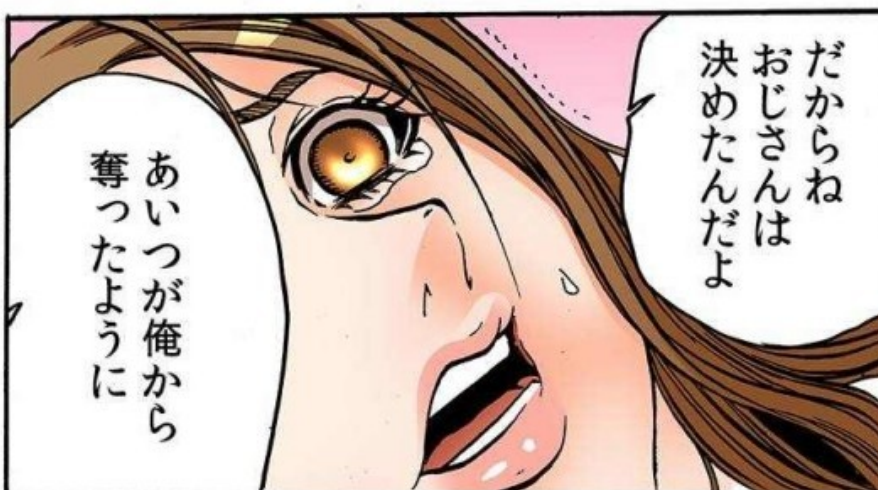




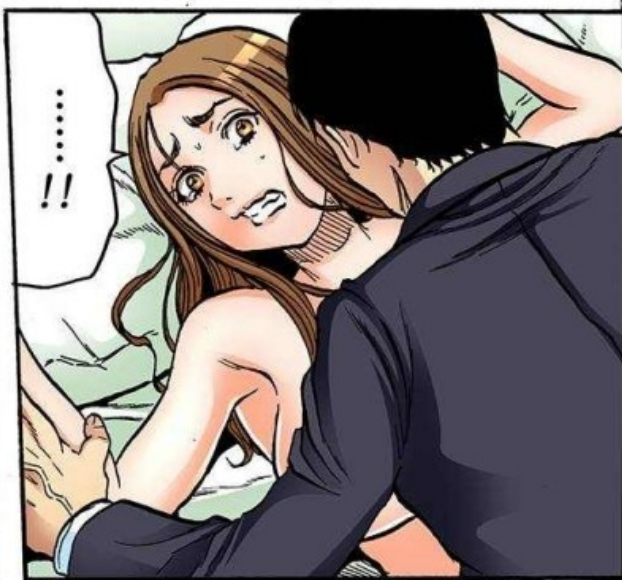


















あつひあ
あつぐうあ

いやあ
やだああつ

たすけ…つ
ママ…ツ!!



ああ
そうだ…

君のママの
事もあつたな



…な…
なに…

ママ…のこと
…つて



はぐつあ
うあつ

ああつ







瀬田…

…君…？



あ…



…え
ええ…

散らかってるけど
どうぞ…



やあ
美玖…

あがって
いいかい？



俊之さんは
まだ帰って
ないけど…

ああ仕事で
必要な書類
持って来んだ

…あいつ俺より
先に帰ったのに
どこほつつき
歩いて…



マヤもまだ
帰ってなくて…

こんな時間
なのに…
心配だわ…



…さっき電話で
あいつが残業で
会社にいるのは

… 確認済み







無事なの!?
ねえ!!

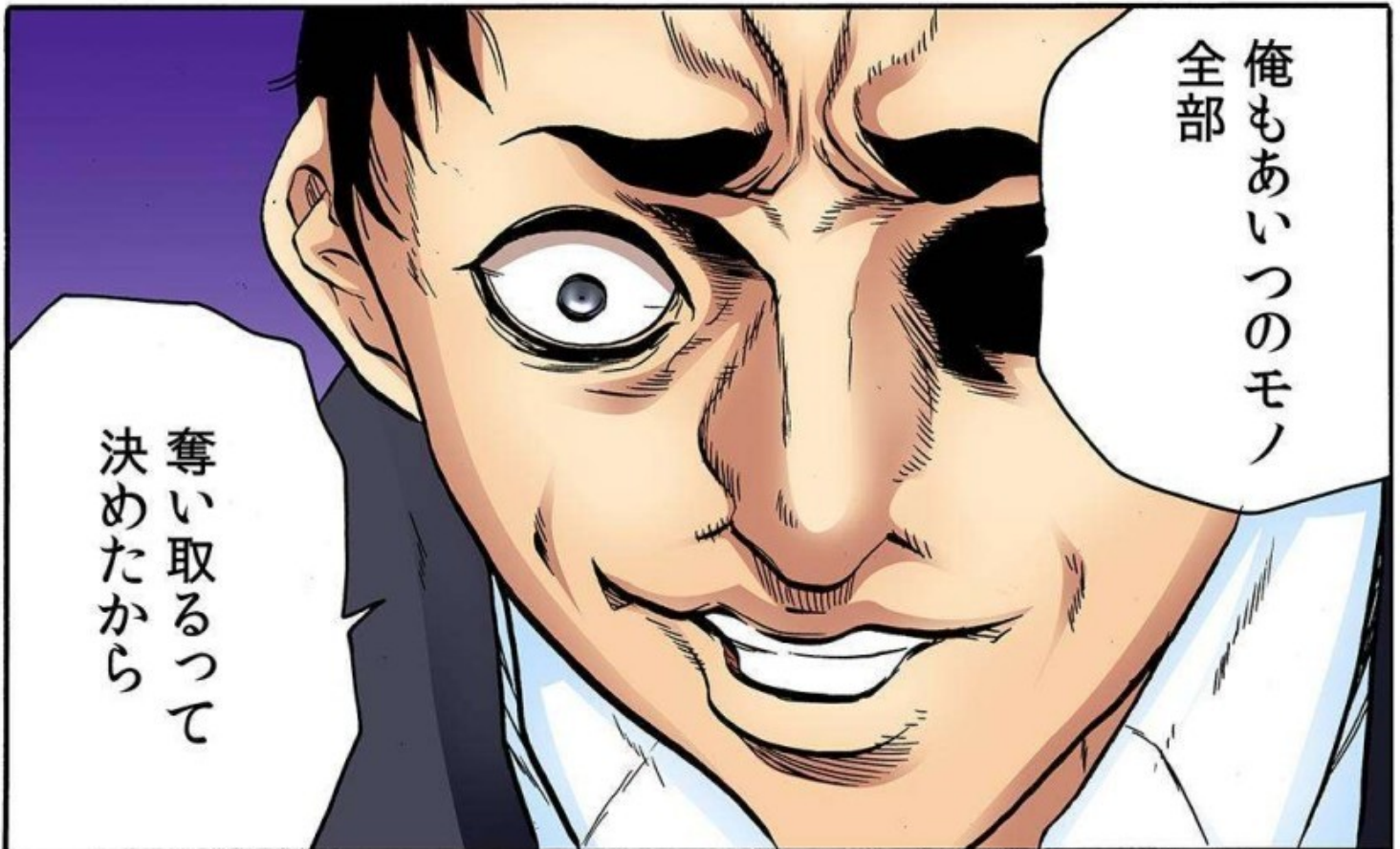
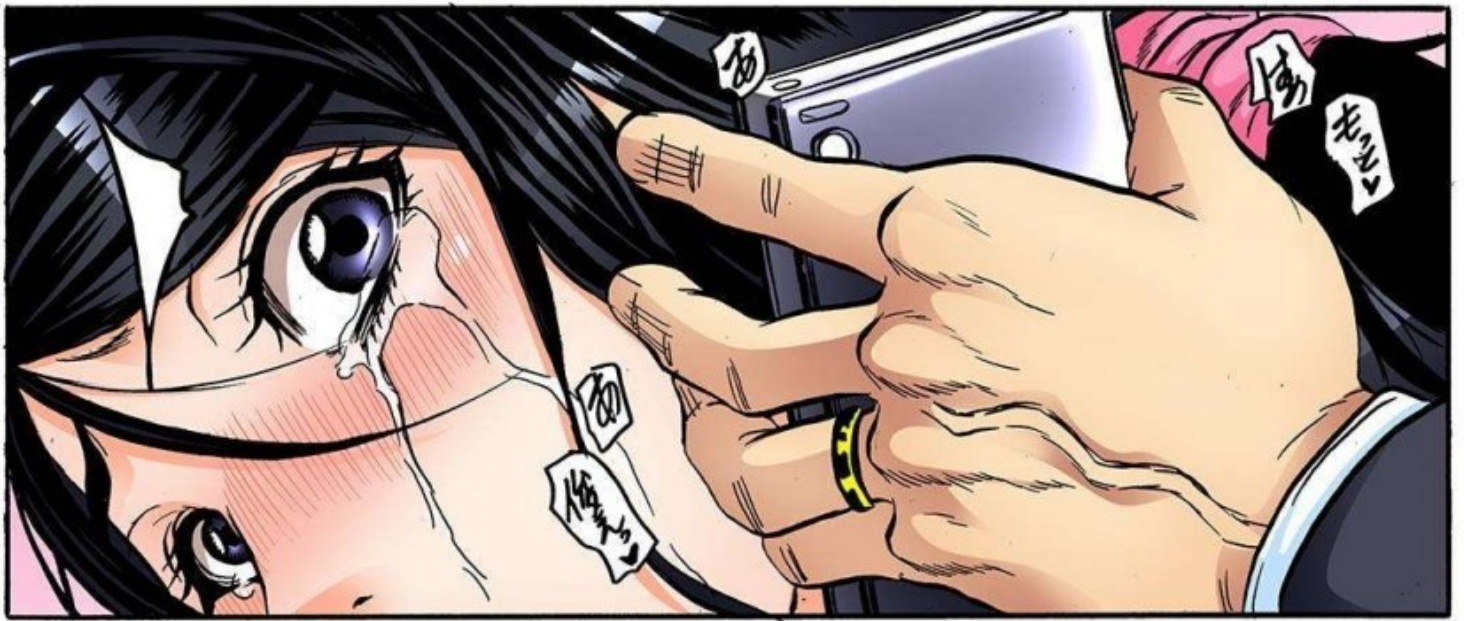
やめて...っ
瀬田君!!



無事さ...









あうう
いやああつ

うう…
つうぐ…う…



ね…ねえ
本当に…

マヤは…
無事なの…!?



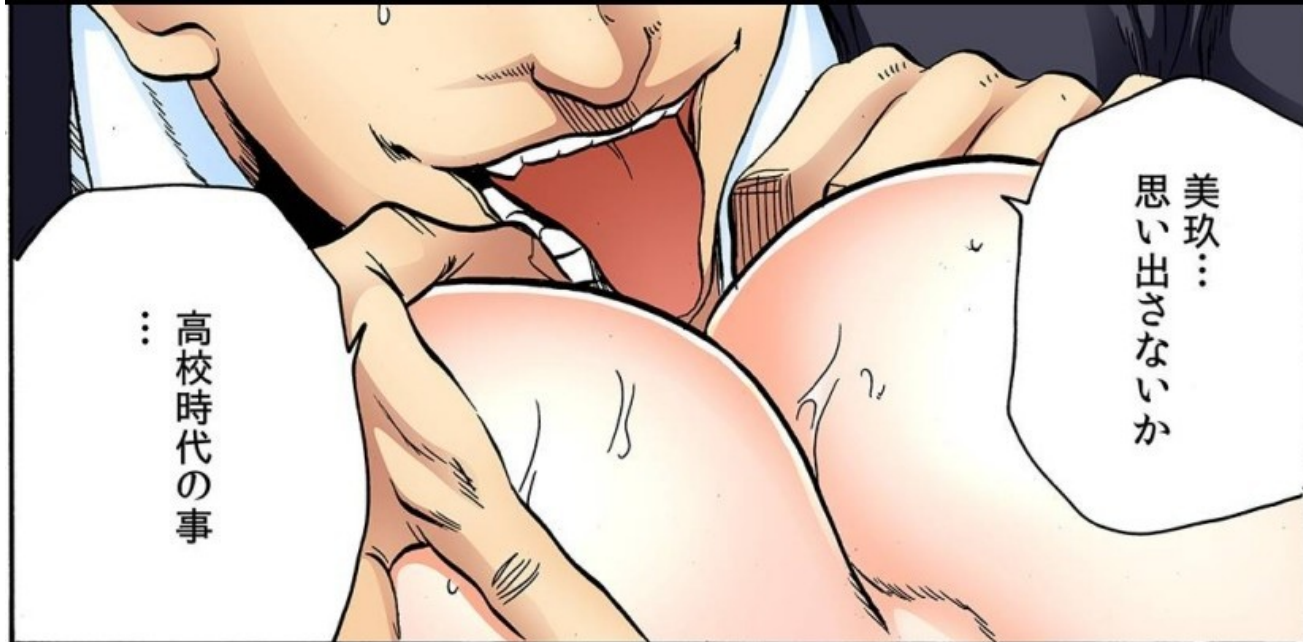
やめ…て
やめてえ…

うう…
おっお願いい…



フフ…
心配なのかい
美玖

大丈夫
無事だって…



美玖：
思い出さないか

高校時代の事
：



俺はずっと
君の事が
好きだったのに…

君は
いつのまにか
俊之と…



わ…
私は…

あなたのモノじゃ
ないわ…!!



あいつは俺が
君が好き
だったから

君に
言い寄ったんだよ



本当昔から
人のモノを

欲しがるヤツ
だよ…







あああ
いやああっ

うう……う
ああうああっ



このベッドで
俊之と
やってるのか!?

そ…
それっは…っ

言わないと
マヤに会えなく
なるかもだぞ!!

…!!
そ…んな…
ひどい…



さ…
最近は…

あ…あまり
…



久しぶりだからか
美玖!!

随分といい音
させてるじゃないか!?



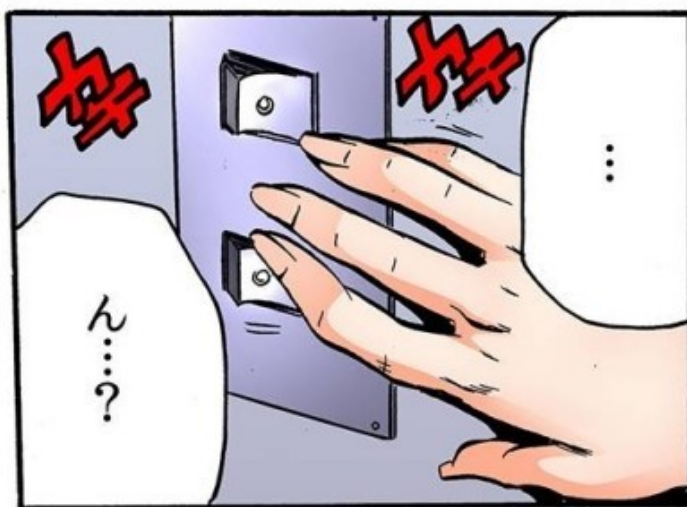
そりやそうだ
だってあいつは

今は俺の妻の
体を貪るのに

必死だもんなあ!!







な…なにこれ

家具が…

一体
なんなのよ…!!?

なによ
これ…



幸一郎
来たぞ!!

幸一郎
どこだ!?



幸一郎...!?



